

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月31日

計画の名称	島内、各離島間、県本土・県際間の連携強化により人・物が活発に行き交う快適で活力ある奄美地域の形成に資する港湾の整備（地域活性化）												
計画の期間	令和07年度～令和08年度（2年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	瀬戸内町												
計画の目標	・主要な港湾において定期船等が安全・確実に接岸できる施設整備を進め、奄美群島内外との交流・連携の促進による交流人口の拡大により、豊かな自然や独特の伝統文化、癒しの地域としての特性を發揮できる地域を形成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	236	A	236	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	・加計呂麻島の鉱産物等を安全に取り扱える岸壁を整備する。【港湾の安全性・利便性の向上】 港湾の安全性・利便性の向上 加計呂麻島の鉱産物等専用岸壁	0岸壁	岸壁	1岸壁

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	奄美	瀬戸内町	直接	瀬戸内町	地方	建設	加計呂麻港 岸壁(-5.5m)	水深 D=5.5m、延長 L=100m	瀬戸内町 / 加計 呂麻港・俵地区						80	-	
	A02-002	港湾	奄美	瀬戸内町	直接	瀬戸内町	地方	建設	加計呂麻港 道路	幅員 B=7.0m、延長 L=85m	瀬戸内町 / 加計 呂麻港・俵地区						8	-	
	A02-003	港湾	奄美	瀬戸内町	直接	瀬戸内町	地方	建設	加計呂麻港 港湾施設用地	面積 A=3,020m2	瀬戸内町 / 加計 呂麻港・俵地区						80	-	
	A02-004	港湾	奄美	瀬戸内町	直接	瀬戸内町	地方	建設	加計呂麻港 道路	幅員 B=5.5m、延長 L=200m	瀬戸内町 / 加計 呂麻港・俵地区						68	-	
												小計						236	
												合計						236	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	196				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	196				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	196				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	島内、各離島間、県本土・県際間の連携強化により人・物が活発に行き交う快適で活力ある奄美地域の形成に資する港湾の整備（地域活性化）		
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付対象	瀬戸内町



